

あおなみ-Blue Wave-

学校ホームページはこちらから→



最近の報道から

先日、奈良県の中学生が落雷により心肺停止になるという痛ましい事案がありました。部活動の前に起こったということでした。

始業式以来、天候が不安定な日が続いています。最近の天候の特徴の一つとして「急変する」があげられます。

子どもたちの中には、土砂降りにもかかわらず、傘もささずに駆け回っている子も見られました。

雨に濡れるだけならまだしも、雷は一瞬で命に係わる事態に陥ります。また、先日は雹（ひょう）が突然降ってきました。過去には雹によるケガや自動車が傷つくという事例もあっているそうです。

状況を踏まえた自分の身を守る行動ができるようにすることの大切さを感じます。

.....

1年生も明日（4/16）から給食が始まります。それに伴って下校時刻も少し遅くなります。また、職員が伴わず自分たちで下校する機会も増えます。

最近の統計によると、信号機のない横断歩道で歩行者がいる時、止まってくれる自動車は50%に満たないそうです。つまり、半数以上の自動車は、歩行者がいても止まらないということです。

さらに過去5年間の交通事故死傷者のうち7歳が最も多いとの報道もされています。7歳は小学校1～2年生の時期です。

このようなことから登下校に限らず、普段の生活においても十分交通事故に注意した生活を送ってほしいと思います。

.....

オンラインゲームを通じて知り合った相手からゲームを巡ってトラブルとなり命を奪われた高校生のニュースがありました。また、SNSを通して言葉巧みに連れ出される事件も珍しい事件とは言えないとも思えます。

お子様が携帯端末を持っているご家庭もあるかと思えます。その使用については、把握されているでしょうか。

学校にパソコンが導入され始めた25年ほど前、今よりインターネット等が整備されていない頃に出向いた研修で言われた話が今も記憶に残っています。

「子どもたちがインターネット環境を使うのは、無免許でスーパーカーを運転するようなものです。だから大人が指導・教育しないとイケないのです。」

25年経っても通じることだと思いますが、いかがでしょうか。